

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、9～17℃台を示し、やや低い水温でした。

〔漁況概要〕

○中小型まき網---月夜間とシケで、出漁なし。

○イカ釣-----月夜間とシケで、出漁日数が少なかった。スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり58kgの水揚げで、前週の1.3倍（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり10kgの水揚げで前週の8%（前年を下回った）。

○定置網-----五島魚目地区では、サンマなどが1日1統当たり279kgの水揚げ。北松生月地区では、ブリなどが1日1統当たり1.9トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ササイカなどが1日1統当たり31kgの水揚げ。対馬東岸地区では、スルメイカなどが1日1統当たり168kgの水揚げ。

○一本釣-----北松宇久地区では、ブリが1日当たり143kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。北松小値賀地区では、ブリが1日1統当たり10kgの水揚げで、前週の77%（前年を下回った）。

○延縄-----北松小値賀地区では、アマダイなどが1日当たり36kgの水揚げで、前週の60%（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（2/3～2/7）の沖合イカ釣は、船凍船が竹島周辺海区及び青森県沖で操業。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び浜田・隠岐周辺・山形沖・青森県沿岸にかけて出漁した。

境港基地の小型イカ釣船 入港なし。

（漁業情報サービスセンターより）